



## 読書の秋

校長 三好 則史

立冬を過ぎ、日暮れが随分早くなりました。夜の時間が長くなるということは、星空を眺めることのできる時間が長くなるということです。日没後、しばらくすると東の空にひときわ明るく輝く星を見付けることができます。調べてみると「木星」でした。「金星」はよく見ていましたが、「木星」に関心を持ったのは初めてです。ついでに調べてみると、「土星」や「火星」まで一緒に見ることでできる時間帯があることが分かりました。太陽系の星がこんなにも身近に感じられるのは初めてのことです。是非皆さんも夜空を眺めて見付けてみてください。ほっと一息つける、いい機会になると思います。

さて、11月6日(水)読書集会を行いました。図書委員会からのクイズや本の紹介、おはなしグループ「ひめ」の方によるクイズやお話を楽しんだ後、10月末までの多読賞の表彰を行いました。今回は夏休み中の読書量も含まれるため、新たに35名の目標達成者が表彰されました。現時点で、すでに64名の児童が年間の目標を達成しています。最高は目標を8回達成し、40,000ページを超えている5年生の三好花瑠さんでした。この数字はなかなか出せるものではなく、ただただ驚きと称賛しかありませんでした。年度末までには全校のみんなが達成することを願っています。御家庭でも良い本の紹介や読書の勧めをお願いいたします。

**読書をする心豊かになるとよく言われますが…心が豊かになるとは、一体どういうことなのでしょう。**

読書をする心豊かになると、知識が増え、言葉を知り、さらには漢字を覚えるなどのことがあります。しかし、もっと良いことは、いろいろな人の思いや考え、気持ちを知ることができることです。本の中では、自分が実際に行けない所へ行けたり、経験できない場面に遭遇したりできます。その場所、その場面での思いや考えや気持ちは、経験からは知ることができません。読書を通していろいろな考えや思いを知り、気持ちを知ること、実際の生活の中で接した人の言動から、その人の思いや考え、気持ちを想像することができるようになるのです。これがまさに、「心を豊かにする」だと考えています。ということは、心を豊かにすることは、思いやりのある人になれるかもしれないということにもなります。是非、家族で読書に充てる時間を増やして、心を豊かにしていきましょう。

## 家庭学習時間について

前期の学校評価では、家庭学習習慣について「できている」と答えた児童の割合が93%で、評価は良かったのですが、2学期の様子はいかがでしょうか。2学期の終わりが近付き、学習のまとめの時期に入ります。5年生は来月早々に愛媛県学力診断調査があり、その準備が始まっているのではないのでしょうか。低学年は30分・中学年は45分・高学年は60分以上の家庭学習ができるように、毎日の宿題が各学級で出されていると思います。毎日、ほぼ決まった時間帯に取り組んでいるでしょうか。再度「家庭学習のてびき」を御確認いただき、子供たちの頑張り的一声掛けていただくことでさらに学習効果が上がると思います。よろしくお願いいたします。

## あたまおしりゲーム

「あたまおしりゲーム」の結果をお知らせします。



第8回 ①② しかけんしん 5年 秋山 斗吾 さん

次のお題は、③④です。これからも、**たくさんの応募を**  
どんどん素敵な言葉を探してください。

**待っています!**



## かめたんニュース

### 11/1(金) モンゴルの方をお迎えして(全校音楽)



西予市と交流が続くモンゴルのドンドゴビ県より、馬頭琴の演奏者、ダンサーの皆様をお迎えし、モンゴルの音楽に触れる時間を持ちました。馬頭琴の音色が体育館に響くと、静かに聴き入る三瓶っ子。そして、長唄の方の声の響きにうっとりとし、体を大きく使うダンスに目を奪われました。御礼に、6年生が代表で、三瓶っ子の自慢、けん玉を披露。最後には、全校で校歌を歌いました。他国の文化に触れる貴重な時間となりました。

### 11/11(月) 愛媛県小学校陸上運動記録会

西予市の代表として、10名が参加しました。まだ暗い早朝に学校を出発した選手団は、大きな会場での競技を終え、無事に帰校。迎えの保護者を前に、選手の代表は感謝の気持ちを述べました。

以下入賞された皆さんです。おめでとうございます!

種目	受賞者 ○順位
100m走	⑤宮中星七
60mハードル	②竹内琉唯
走り高跳び	⑦中村一翔
400mリレー	②上田結羽、宮中星七 重橋琉香、植田颯音



### 11/19(火) 校区別人権・同和教育学習会

人権・同和教育参観日で、授業公開と講演会を行いました。保護者の方を中心に、地域の方に多数お越しいただき、人権について考える時間を持ちました。今年度講師としてお越しいただいたのは、坊っちゃん劇場アウトリーチ事業部の皆様でした。御参加いただいた皆様、感想をありがとうございました。一部ご紹介します。

- ・自分の意見を積極的に発言できていたので、今後も見守っていきたい。
- ・とてもいい授業。子どもたちが自分を大切に思われていることを知り、親のことも大切に思える時間を過ごさせていただいた。
- ・実体験に基づいたエピソードの紹介は、心に刺さった。親子での会話にも取り入れていきたい。
- ・相手の気持ちになって物事を考える優しい子になってほしいという気持ちを強くした。
- ・「子どもたちは自分を映す鏡」ということを忘れず、子どもたちに接していきたい。大変参考になることがあった。



### かめたんの参考書 ⑥ キャリアとしてのお手伝い

みかんの収穫に忙しい時期を迎えています。毎日の家学カードによる振り返りでは、御協力に感謝申し上げます。お手伝いの欄もありますが、実際にはどんなことをしたのか、気になり、ある子に聞いてみますと、家業の手伝いをしているという子も!毎年、できることが増えて、今年は～もさせてもらいました!という嬉しそうな声もありました。子どもたちにとって、お手伝いはキャリアの一つ。学校ではできない体験が、その子のキャリアとして家庭で積まれるとしたら素敵ですね。

#### ぼったのしくあつまろう! P・T・A!

今年度も、書き損じはがきを集めます。年明けに締め切り日(1/20)を設けて、回収させていただきます。御協力ください。

1/25(土)のレクバレー大会への御協力、ありがとうございました。三瓶中学校との連合チームで、今年も出場することになりました。会場である乙会館を盛り上げてきます!